

# 小谷小学校

活動団体名： 小谷小学校 4年生

活動人数： 16名（教員2名）

取組時間： 総合的な学習の時間

## 調査内容

講師の先生2名に来ていただき、山田川に生息する水生生物の調査を行った。

まず、ざるの使い方について教えていただいた。次第にコツをつかみ、ウズムシやタニガワカゲロウ、赤いユスリカ、イトミミズ、ハナアブなどを捕まえることができた。ざるの中を見て「これが赤いユスリカや。」と事前の学習で知った生き物を思い出している子どももいた。

次に、網の使い方について教えていただいた。カワムツやドンコ、ヨシノボリ、アメリカザリガニなどを捕まえることができ、どの子も生き生きとした様子だった。

最後に、調査票を使ってまとめました。昨年も同じ場所で調査をしたが、違う結果となった。講師の先生と一緒に理由を考え、調査の時期が違うことから田植えなどの影響を受けたのではないかという意見にまとまりました。子どもたちは、学習を始める前には、水生生物を調査することが川の水質を調査することにつながるということをよく理解できていなかった。しかし、実際に体験をしたり講師の先生に教えていただいたらしく、理解を深めることができた。



## 活動の様子

ざるを使って  
生き物を捕まえる  
様子





# 活動の様子



網を使って生き物を  
捕まえる様子



捕まえた魚を  
確認する様子



調査票を使って  
まとめる様子



# 「みずすまし」調査票

学校名		長浜市立小谷小学校		調査地点 NO.	1
				調査参加人数	14
指標生物 《見つかった指標生物に○印、数が多かった上位から1種類（または2種類）に●印をつけて下さい》			調査地点の概要 《生物を採取した場所の状況について記入して下さい》		
I	1 カワゲラ類			河川名	山田川 下流
	2 ナガレトビケラ、ヤマトビケラ、クロツツビケラ類			生物を採取した場所	下山田
	3 ヒラタカゲロウ類	○			
	4 ブユ類			昨年度の調査状況	上流からみて ■ 右岸 ■ 中央 ■ 左岸
	5 ヘビトンボ類				
	6 ガガンボ類				
	7 サワガニ	○			
II	8 ウズムシ類(プラナリア)	○		調査日時	今年の調査地点は昨年度と同じですか？ ■ 同じ場所で調査した ■ 昨年度の水質階級は
	9 2以外のトビケラ類				
III	10 3, 14以外のカゲロウ類				□ I ■ II □ III □ IV □ ちがう場所で調査した
II	11 ヒラタドロムシ類				
III	12 シジミ類				
III	13 カワニナ	●		令和 7年 5月 26日 9時 30分 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)	
	14 サホコカゲロウ				
	15 ヒル類	○			
	16 ミズムシ				
IV	17 モノアラガイ			天 气	□ 晴れ ■ くもり □ 雨
	18 サカマキガイ				
	19 赤いユスリカ	○			
IV	20 イトミミズ類	○		水 温	14.4 °C 小数点1桁まで記入して下さい
	21 ハナアブ類	○		気 温	16 °C 小数点1桁まで記入して下さい
	水質階級の判定	水質階級	I	II	III
	1. ○印と●印の個数	3	2	2	3
	2. ●印の個数			1	1
	3. 合計(1欄+2欄)	3	3	3	3
この地点の水質階級は (合計の最も大きい階級)		I II III IV です			

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚類	
トノサマガエル(オタマジャクシ)、アメリカザリガニ、ヌマエビ、ヤゴ(サンエトンボ、ハグロトンボ、コヤマトンボ、コオニヤンマ)、コオイムシ		カワムツ、ドンコ、ヨシノボリ、ドジョウ、アブラボテ	
水草類		鳥類	
コカナダモ		その他、気づいたこと	
水質階級	I きれい	II 少し汚れている	III 汚れている
	IV 大変汚れている		